

この地を掘る

どの道もゆけず、この足元の地を掘る

なぜ掘るのかわからぬまま、土にまみれ

先に何かあるのかわからぬまま、汗にまみれ

掘れども、掘れども

ぽっかりとのぞく暗闇

それでもこの手に残る土はあたたかく

膝を落とした大地はわたしを受けとめてくれていた

いつかここに、わずかに輝く原石を見つけることを

いつかここに、胸を潤す泉が湧くことを

描きながら、ここを掘る

それは、ひたすらの祈りに似て